

平成 29 年度ウエスコ財団優秀研究者賞

第 2 回目となる平成 29 年度ウエスコ財団優秀研究者賞は、以下の研究者に決定しました。

仲 章 伸 （倉敷芸術科学大学 生命科学部 教授）

【研究題目】 「色素増感太陽電池を指向した含ケイ素化合物の合成」
：平成 27 年度研究活動費助成事業

仲章伸氏は、地球上に無尽蔵に存在する元素であり、環境への負荷が少ないケイ素の有効利用を目指し、ケイ素化学に関する基礎面および応用面での研究をこれまでに行っています。

今回の研究は、色素増感太陽電池の色素として有効に機能するケイ素の特徴を生かした化合物の合成です。この化合物とその特異な性質に関する報告は、研究室のオリジナルであり、様々な分野の研究者からも評価され、インパクトファクターが高い国際的な学術雑誌に本研究結果が論文掲載されています。このような学術的な功績が評価されて、今回の受賞となりました。

平成 29 年度ウエスコ財団優秀研究者賞の表彰式は、平成 30 年 6 月 4 日に ANA クラウンプラザホテル岡山で行われ、表彰状とともに副賞（研究奨励金 30 万円）が仲章伸氏に贈呈されました。



山地理事長と仲氏

その後、受賞者による講演会、交歓会を行いました。



仲章伸氏の受賞講演



交歓会